

80	建設局	都道のバリアフリー化
事業概要	<p>高齢者や障害者等、誰もが安心して自由に活動できる歩行空間を確保するため、歩道勾配の改善や段差の解消、視覚障害者誘導用ブロックの設置など、都道のバリアフリー化に取り組んでいる。</p> <p>現在は、平成28年3月に策定した「東京都道路バリアフリー推進計画」に基づき、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場や観光施設周辺の都道約90km及び、駅や官公庁、福祉施設、文化施設やスポーツ施設などを結ぶ都道約90kmの計約180kmにおいて、道路のバリアフリー化を進めている。</p> <p>また、競技会場周辺等においては、平成29年度に創設した補助制度により、区市への財政支援を実施するなど、国や区市等と連携し、国道・都道・区市道等の連続的、面的なバリアフリー化を推進している。</p>	
これまでの経過	<p>平成18年度 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー新法) 施行</p> <p>平成20年度 「東京都福祉のまちづくり条例」改正</p> <p>平成27年度 特定道路及び想定特定道路に定めた都道327kmの整備を完了</p> <p>平成28年3月 「東京都道路バリアフリー推進計画」策定</p> <p>平成29年度 区市への補助制度を創設</p> <p>※特定道路： 区市町村が定める移動等円滑化基本構想に位置づけられ、多数の高齢者や障害者等が利用する施設(駅、官公庁等)を結ぶ道路</p> <p>※想定特定道路： 将来、区市町村が基本構想を策定した場合、特定道路に指定されるべき道路</p>	
現在の進行状況	<p>○平成29年度事業</p> <p>(1) 「東京都道路バリアフリー推進計画」に基づく整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道 環状七号線 環七通り (江戸川区南葛西3丁目～臨海町6丁目) ・主要地方道 立川所沢線 立川通り (立川市曙町2丁目) <p style="text-align: center;">他 26か所</p> <p style="text-align: right;">計 約19km</p> <p>(2) 東京2020競技会場周辺等における区市へのバリアフリー化補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8区1市 	
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京都道路バリアフリー推進計画」に基づき、東京2020競技会場や観光施設周辺などの都道約90kmを平成31年度までに完了させるとともに、駅や官公庁、福祉施設などを結ぶ都道約90kmを平成36年度までに完了させる。 ・引き続き、区市への財政支援を実施し、連続的、面的なバリアフリー化を推進していく。 	
問い合わせ先	建設局 道路管理部 安全施設課	電話 03-5320-5302